

日産厚生会玉川病院を受診された患者さんへ

当院では下記の臨床研究を実施しています。本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にご連絡下さい。

研究課題名	慢性維持透析患者における足首上腕血圧比と左室拡張能との関連
当院の実施責任者	(所属) 日産厚生会玉川病院腎臓内科 (氏名) 林 俊秀
他の研究機関および各施設の 研究責任者	本研究は当院単独で実施され、他の研究機関はありません。
研究の目的	慢性腎臓病において動脈硬化は心臓の左室拡張障害の病態に関与し、心血管疾患の発症に影響を及ぼすことが考えられています。一方、動脈硬化と左室拡張障害との関連を検討した報告は限定的であり、本研究は外来維持透析患者さんを対象に、動脈硬化の指標である足首上腕血圧比 (Ankle-Brachial Index: ABI) と心臓超音波検査により評価した左室拡張能との関連を検討することを目的としました。
研究の方法	透析患者さんを対象に、診療録 (カルテ) より過去の臨床情報を収集し統計解析を行う横断面研究です。
対象となる方	調査期間中に当院外来で慢性維持透析療法 (血液透析または腹膜透析・血液透析併用療法) を受けた患者さん 42 名
調査期間	西暦 2020 年 10 月 1 日～2026 年 3 月 31 日
使用する情報・試料	診療録に保管されている臨床情報を用い、研究を目的とした追加検査は必要としません。 ・ 年齢、性別 ・ 原疾患、併存疾患、既往歴 ・ 処方内容 ・ 透析歴、透析方法 ・ 足首上腕血圧比 (ABI) ・ 血液検査結果 ・ 心エコー検査、単純レントゲン検査結果
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者様を直接特定できる個人情報は削除し解析を行います。研究成果は学会や論文等で発表を予定していますが、その際も患者さまを特定できる個人情報は利用しません。 本研究のために収集したデータは、研究終了後 5 年間保管し、その後すみやかに消去します。

試料/情報の他機関への提供 有無、および提供方法	本研究において、他機関への資料・情報の提供はありません。
本研究の資金源（利益相反）	本研究に関し、開示すべき利益相反関係にある企業等はありません
お問合せ先	公益財団法人日産厚生会玉川病院 （所属）1)日産厚生会玉川病院腎臓内科 2)循環器内科 （氏名）林 俊秀 ¹⁾ 、能戸 辰徳 ²⁾ （電話番号）03-3700-1151
備考	